

# Ocean Development 海洋開発

三井海洋開発(株)との協業を深め、  
既存の領域にとどまらない  
サービスを展開していきます。

取締役 常務執行役員 / 企画本部長

箕田 慎介



## 事業環境と実績

原油価格は、産油国の減産合意を背景とした供給過剰解消への期待感から2016年の年初の水準から持ち直し、WTIは1バレル50米ドル台まで回復しました。エネルギー資源の持続的な供給の観点から、石油会社による深海域を中心とした開発は継続的に行われると考えられ、浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備(FPSO)に関する事業は中長期的に安定的な成長が期待されています。

このような状況にあって、2016年2月に発表した「MES Group 2025 Vision」の事業領域ベースでの事業創出と、その実現への推進力の強化のため、全社的な企画機能を担う企画本部を設置し、海洋事業をその直轄事業のひとつとする体制に変更しました。グループでFPSO事業を手掛ける三井海洋開発(株)(MODEC)とは、船体の製造だけでなく、トップサイドと呼ばれるエンジニアリング分野や、アフターサービス事業、さらにFPSO備船事業への共同参画など、グループ全体で協業を強化します。

受注高は、FPSOの既存プロジェクトにおいて仕様変更およびオペレーションサービスなどを受注しましたが、新規プロジェクトの受注期ずれなどにより、前連結会計年度と比べ960億63百万円減少(△50.9%)の927億4百万円となりました。売上高は、既存FPSO建造工事の進捗などがありましたが、新規プロジェクトの受注期ずれなどにより前連結会計年度と比べ665億62百万円減少(△22.6%)の2,284億19百万円となりました。営業利益は、既存プロジェクトの採算改善などにより前連結会計年度と比べ125億22百万円増加(+233.1%)の178億95百万円となりました。



## Our Action 中期経営計画に基づく『変革』への取り組み

### Topics 表層型メタンハイドレート生産の事業化を推進

#### ●「表層型メタンハイドレート回収技術開発に関わる調査研究」を受託

平成20年3月に策定された国の「海洋基本計画」に基づいて、メタンハイドレートや海底熱水鉱床などの海洋エネルギー・鉱物資源の種類ごとに、開発の目標と達成にいたる筋道や必要となる技術開発、官民分担などが定められました。その中で日本近海に賦存する「表層型メタンハイドレート」の実用化への調査研究が進められることとなり、実施者の公募が行われました。当社を代表機関として清水建設、日本大学と共に本委託研究事業に応募し、当社を含めた5事業者が採択されました。当社はガスハイドレートに関する豊富な知見と、海洋構造物、機械、プラントに関する豊富な実績を有しています。国内外のパートナーと連携し、表層型メタンハイドレート生産の事業化を目指します。



上越沖の海底に露出するメタンハイドレート  
出典:明治大学 ガスハイドレート研究所 ウェブサイト

### Topics ブラジル沖合プレソルト層ラパ鉱区向けFPSOがチャーターサービス開始

子会社のMODECが、ブラジルの国営石油会社であるPetróleo Brasileiro S.A.(ペトロbras社)の45%子会社Guará B.V.社より受注し、建造を行っていたFPSOが、ブラジル沖で原油生産ならびにチャーターサービス(リースおよび運転・保守点検などのオペレーション)を開始しました。

「FPSO Cidade de Caraguatatuba MV27」と命名された本FPSOは、MODEC 20.1%、三井物産(株) 32.4%、(株)商船三井 20.6%、丸紅(株) 17.6%および当社 9.3%がそれぞれ出資するCarioca MV27 B.V.が保有し、Guará B.V.社に対する20年のチャーターサービスに供されます。チャーターサービスの開始により、本年度以降のMODECの収益基盤は一層拡大することが期待されます。



FPSO Cidade de Caraguatatuba MV27

### Topics MODECとの連携を強化

#### ●FPSO備船事業への対応部署を新設

2016年2月に、FPSO備船会社への資本参加を積極的に行っていくため、FPSO備船事業への資本参加、運営および管理を一括して行う「FPSO事業室」を新設しました。既に下記備船事業会社への出資を行っており、これまで以上にMODECとの連携を強化すると共に、FPSO備船事業推進に力を入れていきます。

#### ○出資している備船事業会社

- MV25 / ガーナ沖油田向 / T.E.N.Ghana MV25 B.V.社
- MV26 / ブラジル沖油田向 / Cernambi Norte MV26 B.V.社
- MV27 / ブラジル沖油田向 / Carioca MV27 B.V.社

#### ガーナ共和国新紙幣の図柄にMODEC建造・操業のFPSO



MODECは、図柄に採用されたFPSO Kwame Nkrumah MV21および2016年8月に操業を開始した同国2基目のFPSOの建造や操業を通じ、10年間にわたって現地のサプライヤーの開拓や人材育成プログラムへの投資を積極的に行ってきました。その国を代表する文化や時代背景を反映すると言われる通貨の図柄として本FPSOが採用されたことは、本FPSOおよびMODECが同国の経済発展に貢献することへの期待を裏付ける出来事として大変名誉なことです。